

6月の出来事

- 時事
- 14日 関東甲信地方の「梅雨入り」を発表
- 20日 教育改革3法が成立
- 山梨県中央会ニュース
- 1日 辞令交付式
- 9日 「中小企業の森」環境整備
- 15日 インターンシップ企業面接会
- 16日 新旧中央会役員歓送迎会
- 20日 委員会委嘱式・専門委員会

紙面から

- 2面 中央会新役員紹介
名誉会長あいさつ
- 3面 景況情報/業界の声
- 4面 アクティブkumiai
- 5面 Hello!組合事務局/Study room
- 6面 事務連絡協議会/水源林植樹・草刈
- 7面 情報BOX
- 8面 中央会事務局組織図

発行所 山梨県中小企業団体中央会
甲府市飯田2-2-1 中小企業会館4階
TEL 055(237)3215(代) FAX 055(237)3216
http://www.chuokai-yamanashi.or.jp
e-mail webmaster@chuokai-yamanashi.or.jp

山梨県中小企業団体中央会機関誌 平成19年度中小企業組合活性化情報



7月1日(日曜日) 2007年 第606/184号(毎月1日発行)
定価100円(昭和36年4月10日 第三種郵便物認可)

7月の予定

- 19日 関東甲信越静岡ブロック会長会議



第52回中央会通常総会を開催

就任のごあいさつ

中小企業団体運動の先頭に立って新たな歴史を!

山梨県中小企業団体中央会 会長 内藤悦次

会長就任にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

去る、5月31日の第52回通常総会において、伝統ある山梨県中小企業団体中央会の第7代の会長としてご選任いただき就任いたしました。何とぞよろしくお願い申し上げます。

宮川前会長におかれては、6期12年間という長きに渡り、そのご見識と行動力により、当会の発展のため計り知れないご貢献を賜りました。ここに深甚なる敬意と感謝を申し上げる次第であります。

本会は昭和30年に発足し、戦後の復興期、高度経済成長期、オイルショック、円高不況、またバブル崩壊後の長期低迷期と半世紀に渡り、中小企業の代弁者として重要な役割を果たしてまいりました。この道のりは決して平坦ではなく、諸先輩のご労苦に対し、改めて感謝申し上げます。私はこの先達の残した貴重な組織を生かし、県下360有余の組合及びその加盟企業が十分に実力を発揮できるよう、役職員と共に中小企業団体運動の先頭に立って新たな歴史を刻んで参る覚悟でございます。また、その責任の重大さに身の引き締まる思いでもあります。

近時、政府の構造改革が実を結びつつある結果、かつて企業を苦しめた3つの過剰「設備の過剰、債務の過剰、人員の過剰」はほぼ解消し、企業の業績は過去最高水準を更新し続けていると言われております。確かに一部大企業や都市部においてはその通りかもしれませんが、地方中小零細企業にとりましては、まだまだ景気回復の実感はありません。それどころか山梨においては、長年の土地の値下がりにより、中小企業の資産は担保不足により動きが取れない状況にあると言っても過言ではありません。

私は中央会には2つの大きな使命があると考えています。1つは地域中小企業のため協同組合等連携組織の支援・指導であります。2つ目は中小・零細企業経営者や従業員が従事する企業の経済的地位を向上するため、政府や地方自治体に建議・陳情を強力に展開しその実現を図ることです。中央会に課せられたこの二大使命を忘れることなく、身近な中小企業の支援機関として一層のリーダーシップを発揮してまいります。

結びに、会員の皆様をはじめ、中央会を取り巻くすべての皆様の暖かいご支援を重ねてお願い申し上げます。あいさつといたします。

山梨県中小企業団体中央会は、5月31日(木)午後2時から昭和町「アピオ」で、第52回通常総会を開催した。

会員組合等の代表者、来賓並びに受賞者など約250名の参加を得、通常総会・表彰式典・交流会を実施した。

通常総会では、平成18年度事業報告・収支決算及び定款変更が承認されるとともに、任期満了に伴う役員選挙が実施され、内藤悦次氏が第七代会長に選任され就任した。また、新たな理事・監事の選任がなされ、直ちに開催した理事会において宮川睦武前会長が名誉会長に委嘱されることが決定的とともに、副会長、専務理事、常務理事が選任された。(新役員の構成は別掲)平成19年度事業計画・収支予算のほか、提出した全ての議案を決定した。

総会終了後、表彰式典が行われ、賞状等の贈呈

内藤悦次氏第七代会長に就任
宮川睦武氏は、名誉会長に

では、まず宮川名誉会長に知事感謝状が贈呈され、また退任した中央会役員及び組合理事長への中央会会長感謝状が贈られた。

続いて、優良組合、組合功労者、青年部功労者、女性部功労者、優良専従職員に対して中央会会長表彰が贈呈された。なお、受賞者を代表して森雅宣山梨県機械金属工業団地協同組合前理事長から謝辞が述べられた。

また、来賓として、青澤薫山梨県副知事、中島真人参議院議員自由民主党山梨県連会長、関東経済産業局産業部幸田成興担当次長、飯島正二郎甲府商工会議所副会頭から祝辞が述べられた。

式典終了後の交流会では、横内正明山梨県知事及び宮島雅展甲府市長から祝辞が述べられた後に、懇談に入った。懇談では、出席者全員で中小企業の発展のため、活力ある活動を推進していくことを誓い合った。

中央会新執行部紹介



会長
内藤 悦次
(甲西家具工業団地協同組合)



副会長
小泉 正仁
(山梨県民信用組合)



副会長
勝俣 明美
(山梨県絹人織物工業組合)



副会長
中村 昌訓
(山梨県トラック事業協同組合)



副会長
武田 與光
(山梨県味噌醤油工業協同組合)



副会長
松葉 惇
(協同組合山梨県ジュエリー協会)



副会長
大木 勝志
(協同組合山梨県流通センター)



専務理事
新海 一男
(山梨県中小企業団体中央会)



常務理事
竹村 正美
(山梨県中小企業団体中央会)

役員紹介

- 理事/青柳 和人 (山梨県書店商業組合)
- 理事/雨宮 和也 (山梨県貴金属工芸協同組合)
- 理事/安藤 晴雄 (上野原工業団地事業協同組合)
- 理事/飯塚 三郎 (山梨県建設業協同組合)
- 理事/飯野 巧 (山梨県青果商業協同組合)
- 理事/石部 元章 (下部商工相互協同組合)
- 理事/市川 三千雄 (山梨県宅建事業協同組合)
- 理事/井上 善展 (協同組合山梨県ジュエリー協会)
- 理事/井上 勝次 (山梨県山砕石事業協同組合)
- 理事/井上 聰一郎 (山梨県砂利協同組合)
- 理事/今井 進 (甲府信用金庫)
- 理事/今村 力男 (市川和紙工業協同組合)
- 理事/大木 政 (甲府ハイヤー事業協同組合)
- 理事/岡部 修司 (山梨県生花商業協同組合)
- 理事/荻原 公明 (山梨県自動車整備商工組合)
- 理事/長田 達機 (長栄事業協同組合)
- 理事/小田切 常雄 (山梨県木材協同組合連合会)
- 理事/小野 勝正 (山梨県電気工事工業組合)
- 理事/笠井 健夫 (山梨県印刷工業組合)
- 理事/川手 正紀 (山梨県アパレル工業組合)
- 理事/菊原 甲子男 (山梨県豆腐商工組合)
- 理事/小池 幸雄 (山梨県生コンクリート工業組合)
- 理事/奥石 保 (山梨県石油商業組合)
- 理事/小林 育也 (山梨県中小企業団体青年中央会)
- 理事/小松 義文 (山梨県中央青果商業協同組合)
- 理事/古守 三郎 (山梨県機械金属工業団地協同組合)
- 理事/志村 武彦 (山梨県菓子工業組合)
- 理事/神宮司 正人 (協同組合山梨県鉄構工業会)
- 理事/菅原 五男 (山梨県中小企業組合等事務連絡協議会)
- 理事/杉山 一美 (山梨県水産物商業協同組合)
- 理事/相馬 修正 (山梨ニューマテリアル協業組合)
- 理事/高野 芳造 (山梨県塗装協同組合)
- 理事/中川 良一 (山梨県事務機文具商協同組合)
- 理事/中込 正明 (山梨県型枠工事協同組合)
- 理事/中沼 繁紀 (河口湖ショッピングセンター事業協同組合)
- 理事/橋本 義次 (山梨県トラックターミナル協同組合)
- 理事/初鹿 武仁 (インテリジェントコミュニケーション事業協同組合)
- 理事/深澤 紗世子 (山梨県中小企業団体中央会女性部会)
- 理事/深澤 仁 (山梨県美容生活衛生同業組合)
- 理事/藤江 厚夫 (都留機械金属工業協同組合)
- 理事/古屋 和 (協同組合山梨県総合環境クリンセンター)
- 理事/三神 茂 (山梨総合管財事業協同組合)
- 理事/三澤 茂計 (山梨県ワイン酒造協同組合)
- 理事/矢澤 雄児 (山梨県食品工業団地協同組合)
- 理事/山下 安廣 (石和温泉旅館協同組合)
- 理事/渡辺 正 (飲明事業協同組合)
- 理事/渡辺 征夫 (都留信用組合)
- 理事/斉藤 一男 (山梨県広告美術業協同組合)
- 理事/中込 明男 (山梨県わた寝具商工組合)
- 理事/長坂 善雄 (銀座通り商店街協同組合)
- 理事/根津 宏次 (協同組合山梨安心サービス)
- 理事/藤巻 眞史 (クリーンネット笛吹協業組合)
- 理事/丸山 光則 (山梨県珪藻原料商工業協同組合)

退任挨拶

山梨県中小企業団体中央会 名誉会長 宮川睦武



とくに、一昨年の中央会50周年記念誌「星霜五十年を辿る」をとりまとめたことは、節目の年に巡り合わせた運命に中央会との強い絆を感じると共に、併せて記念事業として実施した、「中小企業の森」づくり事業には思い出深いものがあります。

このたび、山梨県中小企業団体中央会第52回通常総会において、会長を退任いたしました。在任中は格別のご交誼とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。思いおこせば、昭和58年に監事に就任以来、理事、副会長そして会長と、24年間にわたり中央会の運営に携わって参りました。中小企業を巡る環境はいつの時代においても厳しいわけですが、「共存、共生」を基本として、中小企業の発展と中央会改革に誠心誠意努めて参りました。中で、互いの間隔を上手にとり、譲り合いながら根を張り、やがて大きな森へと成長していくものであります。中小企業の未来永劫にわたり伸びゆき成長することを祈念した事業であります。なお、いまだ厳しい経済情勢のもと、名誉会長として引き続き業界の振興に尽力いたす所存でありますので、皆様方のさらなるご厚誼を賜ると共に、今日まで支えて頂いたことに深く感謝申し上げます。

宮川睦武前会長は、去る5月30日、全国中小企業団体中央会通常総会において筆頭副会長を退任しました。また中小企業の組織化推進及び中小企業の振興への功績に対し「中小企業振興功労章」の贈呈を受けました。

5月31日の山梨県中央会通常総会においては山梨県知事から感謝状を贈呈されました。



▶ データから見た

業界の動き



山梨県中小企業団体中央会

情報連絡員報告(平成19年5月分)

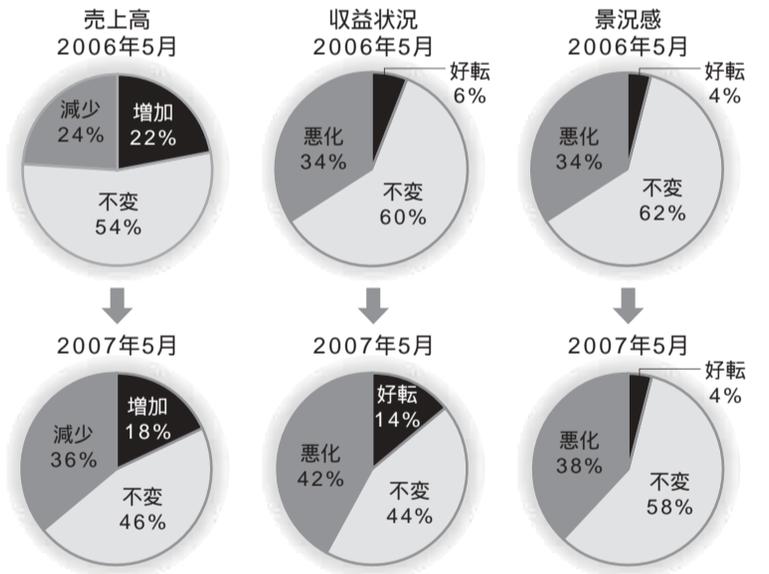
製造業における売上高のDI値は+1(前月比+25)と昨年5月並に持ち直した。景況感においても-30と低調ではあるものの前月比+5とアップした。収益状況は-25(前月比-5)と依然悪化傾向である。

非製造業における売上高のDI値は、-33(前月比-3)収益状況-30(前月比-7)景況感-37(前月比-10)と全ての項目において悪化した。

収益状況だけみると、昨年同期比「悪化」「好転」の数字がそれぞれ増えており、よいところは上向き傾向にあるなど企業間での二極化傾向が見てとれる。

全体的には昨年同時期に比べると、業種によっては上向き傾向ではあるものの回復はあまりみられない。

データから見た業界の動き(平成19年5月分)



トピックス

菓子業界の調べでは、現在注目されているバイオ燃料エタノールの需要拡大により、本来食糧としての穀物がエタノールにまわされ、砂糖、甘味料、澱粉の価格上昇率が20%以上となっている。最大生産国のアメリカ、中国では、大豆農家がトウモロコシの生産に転換している様子。菓子業界では20%の材料価格の上昇を受けても、商品に転換することができず、収益を圧迫され、先行きの見通しがたたないのが現状。

業界から一言

製造業
食料品製造業

(水産物加工業)市場、百貨店関連は横ばいだが、婚礼用食材が好調で全体の売上では前年同月比10%増となった。(洋菓子製造業)チョコレート、クッキー関係が割合強く輸出量は少ないが前年同月比163%で全体の売上は同113%となった。その他菓子業界では、バイオ燃料エタノールの需要拡大により、本来食糧としての穀物がエタノールにまわされ、砂糖、甘味料、澱粉の価格上昇率が20%以上となっている。繊維製品製造業/天候不順による春・夏物の市況が悪かったため、秋・冬物の発注が遅れている。木製品製造業/若干スギが上昇しヒノキが下落しているが、総じて横ばい傾向である。外材については、ロシアの関税引き上げ方針等の不透明感から値上がり傾向であるが、

供給量・出荷量とも横ばいとなっている。鉱業/業界全体の閉塞感、はさらに強く感じられ、組合員全体の景気も悪化を続けている。窯業・土石製品製造業/新年度発注が出てきていない。また、民間物件も発注が少なく出荷は低迷している。今ある契約物件を消化しているので厳しい状況。金属製品製造業/4、5月は年度のスタートとして順調であったが、6月に入り落ち込んできた。貴金属製品製造業/貴金属の相場が上昇を続けているため、従来と同様の商品では値段が高くなり売れない。非製造業 衣料品卸売業/昨年よりも市場が縮小している。特に小売の現場での販売実績が落ち込み、小規模な店舗ほど苦戦している。

食肉小売業/GWの焼き肉需要が落ち込み、昨年同月を割り込んだ。また輸入肉相場が高騰し、国産枝肉価格も例年よりも早い時期から上昇し利益を圧迫している。電気製品小売業/オール電化商品は比較的順調に推移しており、特にエコ給湯器は新築住宅の40%近くまで台数を伸ばしている。石油小売業/為替の円安により元売各社の値上げ幅が5円(5/1)となり、各SSは5円の値上げを行った。この値上がりは1990年8月の湾岸危機以来の16年半ぶりの大幅な値上げとなった。宿泊業/連休中、「風林火山博」は盛況。温泉旅館やシティーホテルは満室となった。

また、組合員格差は相変わらず広がっており、顧客の求める価格帯やサービスも二極化が進んでいるため、その対応が迫られている。美容業/オーバーストア(需要より供給が多い状態)の状態が続いているため、各店舗の売上は厳しい。自動車整備業/車検整備入庫者数、売上げ共に減少(微減)。車検代行業者の増加、大手部品販売業者の自動車整備業への進出が影響している。建設業/公共事業はH18年水準の半分以下となっている。さらに4、5月の発注額も昨年比に比べ大幅にダウンしており、来年度も公共事業費の削減目標を1~3%としている。

旅客運送業/業界の景気は相変わらず良くない。今年の連休時は「風林火山」の影響もあり、昨年比べて売上は増加した。

業界の 声

山梨県菓子工業組合

理事長 志村 武彦氏



業界の現況は？

近年、お歳暮・お中元などの贈呈品が減少傾向にあるため全体的な売上高は下がっています。これは、日本人の生活習慣が変化していることが要因として考えられ、結婚式の冠婚葬祭の受注も同様に減少しています。また、近年、大型ショッピングセンター等の進出が相次いでいる事もあり、県内菓子業界は厳しい状況にあります。

しかし、菓子業者の大半は製造と販売を一括して行っているため、他の店では手に入ることのない自社製品の菓子を販売することが出来ます。これにより、各店舗毎に独自性を打ち出すことが出来るため、大型店にはない地域に根ざしたお菓子を製造し販売しようと日々頑張っています。

今後の展開は？

お菓子作りには、その地域の歴史や文化・風習などが多く反映されています。今後、業界の大多数を占める小規模事業者が生き残り更に発展していくためには、商品力はもちろんの事、その地域に根ざした商品作りへの前向きな姿勢の積み重ねこそが大切だと思います。

また、それを実現できるのは古くから地域に根ざした運営を行ってきた地元菓子業者にしか出来ないことだと思います。

今後組合としては、それらの実現をバックアップするため、実践的な技術・経営講習会や地域参加を目指したイベント等を積極的に実行していこうと考えております。



全国優秀菓子技能者が表彰された

TOPICS

企業組合ふるさと薬膳森樹

「風林火山」効果、じわり

ACTIVE KUMIAI

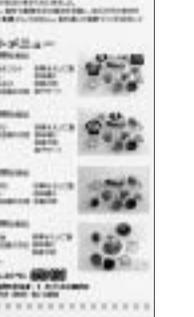
本年1月よりNHKで山本勘助を主人公とした大河ドラマ「風林火山」が放映されているが、最近視聴率も高く、県民情報プラザの「風林火山博」や北杜市長坂町の「風林火山館」にも県内外から多くの見学者が訪れている。

北杜市小淵沢町で地元の女性たちが経営しているレストラン「ふるさと薬膳森樹」(花輪千世子理事長 組合員23名)でも、風林火山ブームの影響があらわれ始めている。

組合では「風の膳・林の膳・火の膳・山の膳」と名付けた団体客向けメニューも設定、四月に甲府富士屋ホテルで山梨県庁観光部とJ.R.の共催により開催された「山梨ディスプレイナーションキャンペーン」で全国の旅行会社にパンフレットを配布するなどしてピーアールに努めてきた。

団体の予約客は四月初旬頃から増え始め、県外からの観光ツアーの団体が、4月は10組205名、5月は8組201名、6月は24組768名、7月以降もたくさんのお客様の来店に期待を寄せている。また、風林火山館の見学のついでに予約を入れて立ち寄りお客様も増えており、更に皆さんに喜ばれるよう努めていきたいとのこと。(理事の田中友子さん談)

組合のホームページを見て予約してくれる個人や団体も増えており、ホームページの充実に入れていきたいという。(理事の小林陽子さん談)



団体客向けメニューパンフ

花輪理事長は、「団体客向けのメニューは値段に比べて内容が充実しており、評判がよい。利益幅は少ないけれど、お客さんや旅行会社に喜んでいただければ宣伝効果は大きい。今後はメニューやパンフレット、ホームページなどの広告宣伝を充実させて、今年の風林火山ブームをこれからの集客に活かしていきたい」と期待を寄せている。



観光客でにぎわう店内

TOPICS

山梨県印判用品卸商工業協同組合

第19回山梨スタンプフェア開催

ACTIVE KUMIAI



フェアの様子

山梨県印判用品卸商工業協同組合(茂手木寛理事長)は、6月2日・3日の両日、甲府・国中地域産業センターで第19回山梨スタンプフェアを開催した。山梨スタンプフェアは、地場産業である印章の振興とPRのため、昭和60年6月に石和町内のホテルで第1回を開催し、2004年には東京で開催するなど、時代の変化にあわせ新しい市場開拓の挑戦を行ってきた。

今回のフェアは、県内外から印章業メーカー21社と県内問屋5社が出展し、印材・ケース・印判用品の展示販売、彫刻機・印刷機・レーザー等業界の最先端のシステム機器の展示などを行った。また、特別イベントとして、甲州手彫印章・伝統工芸士会による手彫印章の実演と風林火山博の入場券のプレゼントを行った。

今年、NHK大河ドラマ「風林火山」の放映、風林火山博の開催など山梨県が注目を集めていることもあり、遠くは青森、高知、鳥取などから、昨年を上回る業界関係者約400社・1,000人が来場し、熱心に品定めや商談を行っていた。

近年、インターネットによる電子商取引・行政での押印の廃止や電子認証などにより、印章の使用が減少していることに加え、新たなネット販売・通信販売業者などの参入により流通が変化している。このような中、伝統ある山梨の印章業界を地域ブランドとしての認知を図るべく、来年はさらにパワーアップしたフェアを開催することを誓い、フェアを閉幕した。



手彫印章実演

TOPICS

協同組合 山梨県産材健康住宅研究会

南部町に山梨県産材100%使用のモデルハウスが完成

「蔵の家」パッシブソーラー

ACTIVE KUMIAI

協同組合山梨県産材健康住宅研究会は、新規事業として山梨県産材を100%使用したモデルハウスを南部町に建築した。去る5月12、13日の2日間、「南部展示場 オープン見学会」と銘打って内覧会を開催し、多くの来場者でにぎわった。

当組合では、住宅の木材にスギ・ヒノキを中心とした「南部の木」を使用しており、研究により通常の構造材だけでなく、細部の造作に至るまで100%の利用を可能にした。またインテリアなどその他部材にも極力地産品を取り入れようとしており、地産地消による資源循環と地球環境に貢献する住まいづくりを提案している。健康に対しても、薬剤処理を一切行わない木材を使用することによりシックハウスなどの健康に害のない配慮に努めている。

「蔵の家」の説明は以下のとおり。



ダイニングキッチン

「パッシブソーラー」とは、パッシブ(受動的)なソーラー(太陽熱利用の手法のこと)蔵の家では、置屋根サンルーム庭の植栽といずれもパッシブな手法を採用しています。夏の直射日光、冬の放射冷却と最も厳しい環境にさらされる屋根に空気層を設けることでの影響を和らげ、寒い時期は日中室内に採り入れた太陽熱を床に蓄熱し、夜はその輻射熱を室内に放出します。自然を享受しつつ、上手に利用する。蔵の家は、使用時のエネルギー消費も少なく、機械のメンテナンスや更新、故障と定である。

ぜひご家族、ご近所、お友達お誘い合わせの上会場まで遊びに来て下さい。

お問い合わせは

住所/山梨県南巨摩郡南部町南部8013 1
TEL&FAX/055 284 6086
HP/ http://www.geocities.jp/vernacular_alps
Eメール/vernacular_alps@yahoo.co.jp



モデルハウス「蔵の家」の外観

特別講演会並びに 研修会を開催



薬師寺 山田法胤副住職

山梨県中小企業組合等事務連絡協議会(菅原五男会長)は、6月13日(水)に「かいてらす」山梨県甲府・国中地域地場産業振興センター3階大ホールに於いて、特別講演会と研修会を開催した。

今回の催しは、昨年7月に名称を山梨県中小企業組合等事務連絡協議会に変更したが、旧山梨県中小企業団体事務局長会が発足してから35周年にあたり記念事業として行われた。

当日は、支持母体である山梨県中小企業団体中央会の内藤悦次会長と宮川睦武名誉会長に参加をいただき、挨拶をいただいた。

第1部の特別講演会では、薬師寺山田法胤副住職から「目的のある人生観」の演題で講演をいただいた。参加者は、具体的に分かり易い講演を聴講し感銘を受けた。

第2部の研修会では、山梨県中小企業団体中央会、三枝幹夫労働課課長から「組合法の改正について」の研修が行われた。特に事務担当者が改正点について熱心に聴講した。

研修会終了後、中央会職員による個別相談も行われ多数の会員が質問に訪れた。

講演会と研修会には、事務連絡協議会の会員の他、各組合等の役員、事務担当者が多数参加し、有意義な1日を過ごした。

相談コーナーには組合事務担当者が多数訪れた



熱心に聴講する参加者



水源林の植樹と 「中小企業の森」の 草刈りを今年も実施

中央会は6月2日、「市民いこいの里」(甲府市・黒平)において開催された「水源林植樹の集い」に参加した。このイベントは、甲府市が平成4年から、水源涵養機能向上や活力ある森林達成を目的に毎年継続して実施し、今年も「市民との協同による水源保全」をスローガンに甲府市民や中小企業組合関係者ら約400人が集まり、クリやカツラの苗木800本を植樹した。

また同会場では、農林産物、花、そば等が販売され、植樹終了後、参加者全員に木炭と木酢液が無料配布された。

翌週9日には、山梨県森林公園



持参したカマで下刈りをする参加者(金川の森)



苗木を植樹する参加者(甲府市)

「金川の森」(笛吹市・一宮町)において、中央会創立50周年記念事業の一環として植樹した「中小企業の森」の草刈り等の整備事業が実施された。

草刈り当日、前夜から降り続く激しい雨にもかかわらず、宮川名誉会長をはじめ、内藤会長や小泉副会長、中央会会員ら約100人が参加し、6月にしては少し肌寒さが残る中、参加者はカッパに長靴姿で草刈り作業を行った。

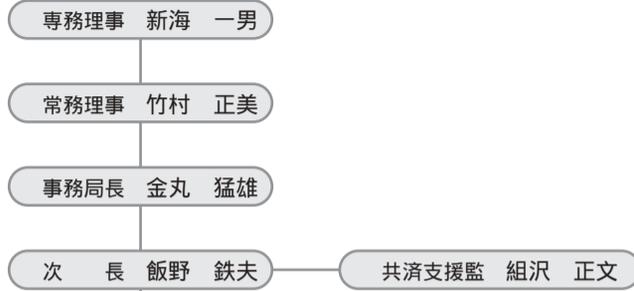
草刈りが終わる頃には雨もやみ、参加者の協力を得て、無事予定された作業を終え、去年同様、根付かずに枯れた場所には、新たに50本のクヌギの苗木が補植された。草刈り作業終了後には、参加者にお弁当や豚汁が振る舞われ、解散となった。

山梨県中小企業団体中央会組織・機構図

平成19年6月1日現在

山梨県中小企業団体中央会 事務局
〒400-0035
山梨県甲府市飯田2-2-1(山梨県中小企業会館4階)
TEL.055-237-3215 FAX.055-237-3216
http://www.chuokai-yamanashi.or.jp/

山梨県中小企業団体中央会 郡内支所
〒403-0005
山梨県富士吉田市上吉田2277-3
TEL.0555-22-2166 FAX.0555-22-8465



総務課
課長 小佐野時雄
課長補佐 堀内 修
係長 白田あけみ
主事 齊藤 寛之

連携支援課
課長 知見寺好幸
係長 保坂 淳
主事 窪田 学
主事 仲澤 秀樹

労働課
課長 三枝 幹夫
課長補佐 三井 成志
係長 興水 一篤
主事 千野 哲宏
嘱託 池谷 久司
嘱託 湯之前盛喜
嘱託 池谷 香織
嘱託 佐野 一夫
嘱託 丸山 勝也

郡内支所
支所長 山本 良一
主事 齊藤 寛之(兼)
主事 千野 哲宏(兼)
主事 仲澤 秀樹(兼)

観光事業部
部長 新海 一男(兼)
副部長 飯野 鉄夫(兼)
専任課長 古屋 浩昭
専任係長 笠井 靖子
主事 齊藤 寛之(兼)

事業推進部
部長 古守 公博
課長 古屋 孝明
主事 窪田 学(兼)

(兼):兼務

編集後記

梅雨に入り毎日蒸し暑い日々が続いております。全国では水不足も見られ、私の実家でも果樹園を営んでおり、雨が少ないことを心配しております。皆様も特にこの時期は食べ物と体調の管理に気を付けましょう。

ご意見・ご要望は、
中小企業タイムズ編集班まで

TEL 055-237-3215
FAX 055-237-3216
E-mail
webmaster@chuokai-yamanashi.or.jp

高齢者を自ら教育し、活用してみませんか。

シニアワークプログラムのご案内

60歳代前半の就職希望者に、必要な技能講習を実施したのち、雇用が行える業界団体を募集しています。

シニアワークプログラム事業は、高齢者の就職に向けた「技能講習会」を開催し、講習修了者と企業との「合同面接会」の開催によって就職の促進を図るもので、平成18年度は「タクシー乗務員」、「フォークリフト運転者」、「警備業務員」などの養成コースを開催しました。

事業実施の要件は、
「技能講習会」の講師は、業界団体等から派遣していただきます。
「合同説明会」へは、業界団体等の構成企業で求人募集を行っている企業に参加していただきます。
「技能講習会」及び「合同説明会」の開催に伴う費用は、山梨県シルバー人材センター連合会が予算の範囲内において負担します。

お申込・お問い合わせ

山梨県中小企業団体中央会 労働課 Tel.055-237-3215

中央会からのお知らせ

専門家の知恵を利用しませんか？

組合・会社・お店などで専門家(弁護士・公認会計士・税理士・社会保険労務士など)への相談やアドバイスを受けたいとき、**中央会が経費の2/3を助成**します。

.....
個別専門指導事業(総経費@2万円~6万円程度)

組合や会社などの個別の問題の解決を図るため専門家のアドバイスを受けることができます。1回限り、あるいは2~3回程度の相談に使いやすい事業です。

組合緊急課題集中指導事業(総経費24万円程度)

と同様専門家を活用する制度ですが組合が実施するものに限り、3回程度の開催を対象としますので、ある程度集中継続した支援が必要な案件にご利用ください。経過を見たり、少し踏み込んだ対応が可能です。

.....
この支援の利用は、必ず組合の担当者にご相談ください。専門家とともに計画などをお手伝いします。

安協加入で魅力的な特典を

～サービス内容は～

- ◎交通事故による損害賠償等についての弁護士の無料法律相談が受けられます。
- ◎Eメールによる交通安全情報が受けられます。
- ◎交通事故被害者に見舞金が贈呈されます。
- ◎滑り止めのついた運転免許証ケースを贈呈します。

財団法人 **山梨県交通安全協会**

TEL 055-280-5550
E-mail ankyou@yln.or.jp

この街と生きていく。

みんなのために、ひとりのために

**しんきん
バンク**
Face to Face
信用金庫

甲府信用金庫
(055-222-0231)

山梨信用金庫
(055-235-0311)

ATM
全国19,000台

しんきんキャッシュカードなら、全国どこでもしんきんATMでも、平日・土曜のご利用手数料が無料になりました。

山梨中銀
ビジネスサポートローン
「一般口」「環境配慮口」
最大3,000万円のスピード対応融資

- 担保不要
- 融資期間 最長5年
- 第三者保証人 不要
- スピード審査

「環境配慮口」
このほかの融資を受けたい場合は、
お申込み料から0.3%割引が適用されます。
[融資枠1400万]
[融資期間最長5年]
[審査料0円]
[手数料0円]
※審査の結果、ご希望に添えない場合がございますのでご了承ください。
※お問い合わせは、お近くの〈山梨中央銀行〉の窓口、
または下記フリーダイヤルまでお気軽にどうぞ
0120-201862
山梨中央銀行